

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	脳機能障害・脳卒中後遺症に対する反復性経頭蓋磁気刺激（rTMS）の効果に関する観察研究		
1. 研究の目的と方法	目的：検査、投薬その他の診断又は治療のための医療行為の有無及び程度を制御することなく、患者のために適切な医療を提供した結果としての診療情報を利用する後ろ向き観察研究として、反復性経頭蓋磁気刺激（以下、rTMS）を適用した脳機能障害および脳卒中後遺症の患者さん、施設を利用するリハビリ患者さんの診療情報を収集し、治療効果を検討します。 方法：脳機能障害あるいは脳卒中後遺症患者に対して rTMS の治療を選択した患者さん、施設を利用するリハビリ患者さんに対して登録し、実臨床下の診療情報を抽出し解析を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年9月29日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	・承認日～2027年9月29日の間に脳機能障害あるいは脳卒中後遺症を呈し、rTMS の治療を適用した患者さん ・承認日～2027年9月29日の間に施設を利用するリハビリ患者さん		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）評価結果（Brunnstrom recovery stage (BRS)、Fugl-Meyer assessment (FMA)、Wolf motor function test (WMFT)、Ability for Basic Movement Scale Revised (ABMS II)、functional MRI (fMRI)、Standard Language Test of Aphasia (SLTA)、Western Aphasia Battery (WAB)、Apathy Scale (AS)、Quick Inventory of Depressive Symptomatology (QIDS)、Functional ability scale (FAS)、Barthel Index (BI)、Functional Independence Measure (FIM))	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座
		氏名	安保 雅博
(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥		

	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	<p>東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科 教授 渡邊修（機関の長：古田 希）</p> <p>総合東京病院リハビリテーション科 医長 長谷川雄紀（機関の長：渡邊 貞義）</p> <p>九段坂病院リハビリテーション科 部長 小林健太郎（機関の長：山田 正仁）</p> <p>いずみ記念病院リハビリテーション科 部長 濱田万弓（機関の長：小泉和雄）</p> <p>西広島リハビリテーション病院リハビリテーション科 安保雅博（機関の長：岡本 隆嗣）</p> <p>青森新都市病院リハビリテーション科 医員 安保雅博（機関の長：片山 容一）</p> <p>函館新都市病院リハビリテーション科 医員 小林一成（機関の長：原口浩一）</p> <p>厚地リハビリテーション病院リハビリテーション科 宮村紘平（機関の長：山中 弘子）</p> <p>八反丸リハビリテーション病院リハビリテーション科 医員 宮村紘平（機関の長：八反丸 健二）</p> <p>京都大原記念病院リハビリテーション科 医員 安保雅博（機関の長：垣田 清人）</p>
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについて	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、セキュリティのかかったクラウド上にアップロード…</p> <p>情報の利用または提供開始日：2020年10月頃～</p>	
【問い合わせ先】	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座</p> <p>研究責任者：教授 安保 雅博（あぼ まさひろ）</p> <p>窓口担当者：助教 羽田 拓也（はだ たくや）</p> <p>電話番号：03-3433-1111（内線 3650）</p>	

	対応時間：平日 13：00 ～ 15：00
--	-----------------------

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。